

就職内定者に聞く

業界絞り早期始動が奏功



高校時代から車が好きで、大学は車が学べる本学と決めていました。自動車産業は裾野が広くてさまざまな職種がありですが、自動車工学コース

機械工学科 中川 祐希さん

(宮城県塩釜高ニスズキ(株)内定)

Rの書き方や面接対策は進路支援係の指導を何度も受けて自信をつけました。業界を絞り、早めにスタートラインに立てたことが良い結果につながったと思います。

現在6人のチームで卒業研究のEコマ作りに取り組んでいる。「学生自動車研究会・Eコマ大会」に参加して良い成績を残したいです。卒業までに2級自動車整備士の資格を取得し、将来は顧客に満足してもらえるようなサービスマンになりたいです。

震災で明確になった将来像



高校時代から電気のことを学びたくて本学を選びました。将来は大学で得たことを生かし、電気関係の仕事に就きたいと思っています。震災で、

情報電子工学科 村山 司さん

(宮城県仙台工業高ニユアテック(株)内定)

で停電を経験し、その思いが「電気の安定供給に携わりたい」という明確な目標に変わりました。震災後3カ月間、汚泥撤去の現場を取り仕切る現場監督の仕事を経験し、人々を動かすことの大変さを学び、将来の自分を具体的にイメージできるようになりました。

就活は10月ごろから取り組みました。企業研究を重ねて1社に絞り、エントリーシートは研究室の安田隆教授に指導していただきました。

最初から仕事を完璧にこなす自信はありませんが、新しい世界で頑張る勇気があります。自分に与えられた役割を全うできるように、在学中に第一種電気工事士と大型特殊免許を取得したいです。

進路支援室を有効に活用せよ



スーパー、薬品、ホームセンターの4社から内定をいただきました。目下、最終候補を選択中です。3年次の12月ごろから進路支援室の資料を見

経営学科 近藤 翔哉さん

(福島県福島商業高ニ小売) パー、小売業にターゲットを絞って7、8社回り

ました。震災の影響で地方の若者の流出が叫ばれる中、福島が近県に残って地元復興に貢献したいという気持ちがあったので、県内勤務のできる企業を中心に活動しました。内定をいただいていたから親にも相談しましたが、自分で決めてくれればよいという返事でした。

進路支援係の方には履歴書の書き方、面接に関するアドバイスをいただき感謝しています。

子弟・子女推薦入学試験



▲ 佐藤弘和さん(右)と兄の成紀さん

一般入学試験、AO入学試験、各種公募推薦入学試験など、さまざまな入学試験制度があるなか、本学独自の制度として「子弟・子女推薦入学試験」がある。

同制度の対象は学校法人専修大学が設置する大学(石巻専修大学、専修大学、専修大学北海道短期大学)の卒業生・在学

生らの子弟・子女、兄弟・姉妹。「建学の精神」を理解する同窓生の子女を受け入れ、学風を継承し、発展させることを目的としている。今年度の同試験の日程は次のとおり。

【出願期間】11/1(木)～6(火)

【試験日】11/10(土)

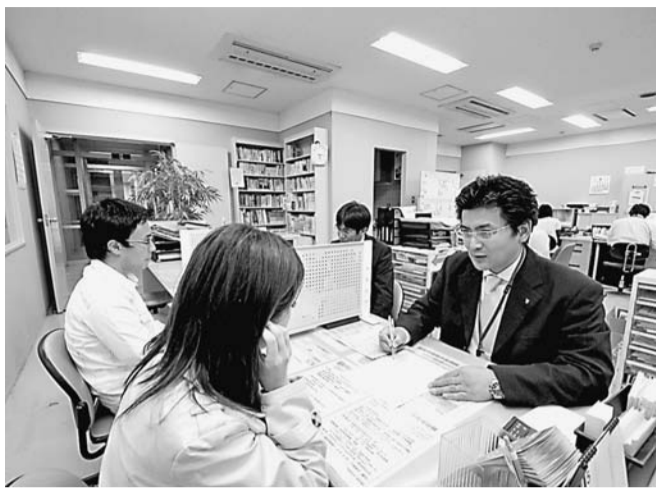
【試験会場】石巻、仙台

【合格発表】11/16(金)

【選考方法】面接、書類審査

2011年度 就職戦線

内定率90.7%と健闘



▲ 親身な支援が特徴

被災の学生に対して企業側からあたたかい支援の手がさしのべられたことや、学生自身が震災をバネに危機感をもって就職活動に臨んだことも復調の要因と思われます。全国規模で見ると、リーマンショック以降冷え込んでいた雇用情勢が昨年からわずかに上向きの動きに復し、就職内定率は上昇傾向にあります。東北3県においても復旧・復

①就職ガイダンス 自己分析、エントリーシート、論文、履歴書、

②企業情報の提供 求人情報、各企業の資料、就職情報誌などを自由に閲覧できるほか、求人やセミナー情報を学生の携帯電話に直接配信するサービスを提供。専修大学の就職情報を共有できる環境を整え、首都圏での就職活動もサポートしている。

③企業情報、各企業の資料、就職情報誌などを自由に閲覧できるほか、求人やセミナー情報を学生の携帯電話に直接配信するサービスを提供。専修大学の就職情報を共有できる環境を整え、首都圏での就職活動もサポートしている。

が長期化する傾向を把握し、今後も学生が持続力を持って臨めるようしっかりと指導していきたいです。学生にとって就職は社会の厳しさを知る初体験。学生の努力が早く報われて、全員がそれぞれの経済事情に心を配って卒業してほしいという思いが私の願いです。

「きょうだい」 入学者に奨学金 本学では学生の経済的不安を解消するために、それぞれの経済事情に合わせた独自の奨学金制度を整えている(右表参照)。

還の必要がない。兄弟姉妹が在籍している入学者を対象とした「新入生ファミリー支援奨学金」の佐藤弘和さん(理工1・宮城県石巻工業高)も「同じ大学に通うからこそ受けられる支援だと思えます。共有できる情報もあり、メリットが多いです」と語った。



茂木 克昭
就職指導部長

2012年3月卒業生の就職内定率は震災の影響を受けながらも90.7%(前年度比10.3ポイント増)と復調した。昨年度の就職活動の概括を就職指導部長の茂木克昭経営学部教授に尋ねた。また、今年度の内定者3人(いずれも4年次生)に話を聞いた。

結果、関東圏に就職する学生が増えました。昨年は厳しくなると予測し、首都圏に目を向けた活動を行うよう指導してきた内定を獲得するなど、被災地

興に伴い今年度の内定率はいい形で推移しており、震災前の状況に戻る足がかりができたと感じています」と語る。

進路支援係では、早期に就職意識をはぐむために1、2年次から積極的にキャリア教育を実施し、学生の進路に合わせた理解を深め、企業研究を効率的に行うことができる。



▲ 就職ガイダンスの様子

万全のサポート体制

区分	種類	採用期間	給付額(年額)	採用人数	
新	新特別入学生奨励金	3年間	理 20万円 経 15万円	16人(14人)	
	新入学生奨励金	2年間		若干名(11人)	
入	新入学生奨励金	1年間	23万円	石巻地域の各高校から1人(8人)	
	新入生奨励金			若干名(6人)	
生	新入生奨励金	23万円限度	20万円限度	10人(2人)	
	新入生奨励金			必要に応じて採用(22人)	
在	在学学生奨励金	20万円限度	理 20万円 経 15万円	48人(48人)	
	在学学生奨励金			必要に応じて採用	
経済	経済支援奨励金	当該年度	10万円限度	必要に応じて採用	
	家計急変奨励金				理 45万円限度 経 30万円限度
	災害見舞奨励金				20万円限度
	私費外国人留学生奨励金				理 30万円 経 20万円

※理=理工学部 経=経営学部の略。採用人数のカッコ内は2011年度の採用実績。各制度の採用条件等は大学案内、ホームページ等でご確認ください。